

心を抱いて

たとえ別の人間の肉体になっても、この愛を信じて生き抜く。

天使の牙

B.T.A.

原作：大沢在昌（単行本 小学館・刊 / 文庫刊 角川書店・刊） 脚本：寺田敏雄 / 落合正幸 音楽：松本俊明 監督：西村了 主演：大沢たかお 佐田真由美 萩原健一
佐野史郎 黒谷友香 豊原功補 永井大 要潤 小木茂光 嶋田久作 西村雅彦 製作：加賀森二 加藤鉄也 他 企画：奥田誠治 中嶋哲也 他 エグゼクティブプロデューサー：佐藤敦 プロデューサー：北島和久 渡邊浩仁 川端基夫
撮影監督：河津太郎 美術：梅垣尚夫 録音：山田好男 録音：林大輔 音楽プロデューサー：志田博英 編集：菅崎信一 ヴィジュアルエフェクト：泉谷修 制作：トワニー 制作協力：日本テレビアート
主題歌：L.A.T.U. / ノット・コナ・ゲット・アス（ユニバーサルインターナショナル）「天使の牙」オリジナルサウンドトラック（ユニバーサル / Kitty Mercury）
製作：「天使の牙」製作委員会（トワニー 電通 小学館 エイベックスグループ 日本出版販売 日本テレビ音楽 バップ 日本テレビアート）
配給：ワーナー・ブラザース映画 ©2003「天使の牙」製作委員会 www.tenshinokiba.jp AOLキーワード：天使の牙

DO DIGITAL

WARNER BROS. PICTURES
AN AOL TIME WARNER COMPANY



最新鋭のビジュアル世界の中で 他人の肉体をまとったアスカの せつない愛が走りだす！

次世代のクリエイター 西村了

ワーナー・ブラザーズ映画がおくる 大沢在昌の衝撃のベストセラー、 待望の映画化

ある日、世界的な麻薬組織を追っていた警察に、
一本の電話が入る「私を助けて！」

その電話は、麻薬王の愛人・はつみからのものだった。彼女の護衛に選ばれたのが、優秀な女刑事・明日香。パーティー会場を舞台にしたはつみの救出劇は、万全の警備のもと、速やかに終わるはずだった。しかし、二人は何者かの糾弾に倒れた。ひとりは体だけを残し、もう一人は脳だけを残して。そして二人は一人の女になった！

世界的な麻薬組織への潜入捜査のために、脳移植によって、
敵陣にたった一人乗り込んでゆく女刑事アスカ。別人の肉体をまとい、正体を明かせないまま彼女は戦う。愛する男の敵として。

『天使の牙』は、切なすぎる愛を胸に、男たちの壮絶な戦いの渦中に飛び込んでいく
一人の女を主人公にした、上質で斬新なサスペンス・ラブストーリー。

原作は、『新宿鮫』シリーズで知られる作家・大沢在昌。

単行本、新書、文庫あわせて90万部を売ったベストセラーだ。

はつみと、はつみの身体に脳を移植されてからのアスカを演じるのは、若い女性たちにカリスマ的な人気を誇るモデル・佐田真由美。和製ミラ・ジョヴォヴィッチとも評される新星・佐田の硬質で野性的な美しさは注目の的だ。恋人だった明日香を殺され、復讐に燃える刑事・古芳を演じるのは、大沢たかお。その思いをくみとってやれないまま死んだ恋人の復讐に燃え、傷だらけになりながら戦い抜く男を鮮烈に演じている。麻薬組織に君臨する冷酷非道な男・君国に、萩原健一。『羊たちの沈黙』のレクター博士をもしのぐ悪のカリスマを演じる威圧感と存在感は圧倒的だ。黒谷友香、佐野史郎、西村雅彦ら数々の実力派俳優たちが、脳を固める。

監督は、本作が映画デビュー作となる西村了。テレビCMや、映画・テレビドラマのオープニング・タイトルを数多く手がけ、その映像センスと、何よりもCG技術の凄さが絶賛されている若手の逸材だ。映画『ピンポン』の曾根文彦監督同様、CG出身の注目のクリエイターがまたひとり、映画界に新風を吹き込む監督デビューを果たした。撮影にあたったのが、MISIAのPVなどでその非凡な才能を見せつけたカメラマンの河津太郎。音楽は、同じくMISIAの「エヴリシング」で知られるロンドン在住のベテラン作曲家、松本俊明、そして主題歌は、新人としてデビューアルバムがオリコン・チャート初登場1位というオリコン史上初の快挙を成し遂げたt.A.T.u.の「ノット・ゴナ・ゲット・アス」。二人のクールで激しい歌声が、アスカと古芳の切ない心のすれ違いと絡み合う。

圧倒的なスピード感とテンションで、驚愕の幕開けから衝撃のラストまで突っ走る。
従来の日本映画のスケールをはるかに超えた未曾有のエンターテインメントがここに誕生した。

アスカ 殉職した女刑事。世界的な麻薬組織クラインへの潜入捜査のために、君国の愛人はつみの身体に脳移植される

はつみ 10代の頃からクラインのボス君国の愛人として生きてきた女。君国のもとを逃げ出し、撃たれて脳死状態となる

古芳 アスカとペアを組んでいた刑事で、恋人同士でもあった。アスカの復讐のために、ひとりクラインに立ち向かう

君国 麻薬組織クラインのボス。新型麻薬によって世界を支配しようとたくらむ、冷酷非道な悪のカリスマ

『天使の牙』は60を超える私の著作の中で、最も“映像化”を願っていた作品だった。“ハードボイルド、イコール男の物語”ときめつけている女性たちが“え？こういうのもハードボイルドなの？”だったらうけつこうおもしろいじゃない”と気づいてくれるのを願っているからだ。小説と映像の出会いが、必ずしも幸福とまらないことは多くの例が証明している。この出会いは幸福だった。その幸福をさらに大きくして下さるのは、ご覧になった皆さんである。」 原作者 大沢在昌

Asuka/Hatsumi Furuyoshi

Asuka Kimikuni

8月下旬ロードショー!!